

野球のまち徳島県阿南市における シニアチアによる地域貢献活動の意識調査分析

－ サーバントリーダー人材発掘と人材育成を中心に －

難 波 利 光
(周南公立大学 教授)

はじめに

本研究は、本論文掲載している山口老年研究所発行年報の2025年3月発行第36号掲論文である難波利光著「中津市における観光ボランティア活動の意識に関する分析－後期高齢者や業種別経験能力による人材発掘・育成のあり方－」の内容を、徳島県阿南市におけるシニアチアによる地域貢献活動の意識に関するアンケート調査により異なった視点で実証的に明らかにするものである。研究対象は、徳島県阿南市で野球のまちを通して活動している「ABO60」という団体である。これらを通して、シニアチアに必要な要素を明確にし、今後の人材発掘や人材育成に役立てることができる。

1. 徳島県阿南市アンケート調査の概要

本アンケート調査は、徳島県阿南市で活動を行っている「ABO60」に対して行った。シニアがチアを行うことに関して考えるには、徳島県阿南市で実際にチアを行っている団体に対して行うことが望ましい。

本アンケート内容は、大きく4つに分かれている。

第1に、「ABO60」の個人属性に関する問いである。具体的には、年齢、ABO60活動年数、ABO60活動への参加率についてである。年齢は、①59歳以下、②60～64歳、③65歳～69歳、④70歳～74歳、⑤75歳～79歳、⑥80歳～84歳、⑦85歳以上の7つに分類した。ABO60活動年数は、①1年以下、②2～3年、③4～5年、④6～7年、⑤8～9年、⑥10年以上の6つに分類した。ABO60活動への参加率（個人印象）は、①20%未満、②20～40%未満、③40～60%未満、④60～80%未満、⑤80～100%未満、⑥100%の6つに分類した。

第2に、自身の活動内容に関する意識についての問いである。その項目は、①.満足しているか、②.自身の生活の質の向上になっているか、③.自身の能力の向上になっているか、④.自身の価値や成長に繋がっているか、⑤.自身の健康に繋がっているか、⑥.他の人のためになっているか、⑦.他の人がしてくれてもするか、⑧.阿南地域のためになっているか、⑨.行政の手助けになっているか、⑩.行政の健康支出の抑制になっているかの10項目である。これら10項目は、6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

第3に、自身の能力についての問いである。その項目は、①.応援活動の知識があるか、②.ABO60活動の意義を伝えることができるか、③.コミュニケーション能力があるか、④.ABO60に関するプレ

ゼンテーション能力があるか、⑤.相手に配慮した会話力があるか、⑥.体力があるか、⑦.ABO60活動に関する企画力があるか、⑧.ABO60に関する広報力があるか、の8項目である。これら8項目は、6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

第4に、サーバントリーダーとしての能力についての問いである。その項目は、①.傾聴する力があるか、②.共感する力があるか、③.癒やす力があるか、④.気づきの力があるか、⑤.納得させる力があるか、⑥.概念化する力があるか、⑦.先見力・予見力があるか、⑧.執事役の力があるか、⑨.人々の成長に関わる力があるか、⑩.コミュニティ創りの力があるかの10項目である。これら10項目は、6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

この10項目には、それぞれサーバントリーダーとしての能力の説明を記載している。①傾聴とは、「相手が望んでいること聞き、どうすれば役に立てるのかを考える。」ことである。②共感とは、「相手の立場に立って相手の気持ちを理解する。」ことである。③癒しとは、「相手の心を無傷の状態にして、未来の力を取り戻させる。」ことである。④気づきとは、「鋭敏な知覚により、物事をありのままに見る。」ことである。⑤納得とは、「権限に依らず、服従を強要しない。相手に納得を促すことができる。」ことである。⑥概念化とは、「大きな夢やビジョナリーなコンセプトを持つ。日常業務を越えた志の高いイメージを持つ。」ことである。⑦先見力・予見力とは、「現在と過去の出来事を照らし合わせ、そこから将来を予想する。」ことである。⑧執事役とは、「自分の利益よりも相手の利益を考えて行動できる。」ことである。⑨人々の成長に関わるとは、「仲間の成長を促すことに深くコミットしている。一人ひとりが秘めている力や価値に気づいている。」ことである。⑩コミュニティ創りとは、「人々が大きく成長できるコミュニティを創り出す。」ことである。

2. ABO60へのアンケート調査により明らかにする課題

ABO60による活動は、徳島県阿南市のシニアチアに関する人材を発掘や育成することにも役立っている。人材は、本人が活躍したいという意識とは別に、実際の経験を行うことで育まれることがある。また、活動に関わった人を考察することにより、次なる活躍する人材を発掘する視点を持つことができる。

本研究は、ABO60の活動を通して3つの属性と3つの設問に関して分析を行う。これらの分析により、年齢、活動年数、参加率によるシニアチア活動を行う人材の特徴が明らかになる。明らかにすべき観点は、以下の3点である。1つ目は、75歳以上である後期高齢者とそれ以下の年齢とで活動に違いがあるのかについて検証する。2つ目は、8年以上である長年活動年数に関わることによる活動に違いがあるのかについて検証する。3つ目に、80%以上であるシニアチア活動への参加に関わることによる活動に違いがあるのかについて検証する。これらを明らかにすることで、高齢化する地域人材の発掘と育成のあり方を模索することができる。

3. アンケート調査対象

アンケート調査対象である、徳島県阿南市のABO60は、阿南シニアチア活動グループである。

2025年4月において、会員数は50名程度である。性別は、全員女性である。年齢構成は、60歳以上である。

アンケート調査は、下記の内容で行った。

調査名：「徳島県阿南市におけるABO60活動に関する意識調査」

調査目的：徳島県阿南市におけるABO60活動を行うために必要な個人の能力は何かを明らかにすることです。本研究は、阿南市に限らず、地方都市の地域活動研究の基盤となります。

調査主体：周南公立大学 難波利光

調査日：2025年9月14日

調査対象：徳島県阿南市ABO60

調査方法：ABO60の会議終了後に難波が会議出席者全員にたいして口頭で研究に関する倫理的配慮について説明し、アンケート用紙を配布し回答の後に回収を行った。

回収率：配布枚数26枚、有効回収枚数26枚、回収率100.0%

倫理的配慮：本研究の実施にあたっては、周南公立大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施します。アンケート調査に参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。ご賛同いただける場合は、研究にご参加下さいますようお願い申し上げます。本研究におけるアンケート調査の同意は、回答用紙を提出されたことで同意とさせていただきます。アンケートに際しては、調査票は無記名とし、個人が特定できないよう配慮した。また得られたデータは学会報告や学術雑誌などで公開すること、研究成果は、報告書として当団体に対して報告することを伝えた。データは全て統計的に処理され、調査協力者に迷惑をかけることのないように配慮した。個人情報の保護と調査用紙の取り扱い、個人を特定できない形式で行い、個人の回答内容が外部に漏れること、アンケート調査用紙は、研究終了後に適切な廃棄を行うことを伝えた。

4. アンケート回答者の属性

アンケートの回答者は26名である。アンケート回答者（n=26）の基本属性について、年齢、ABO60活動の年数、ABO60活動への参加率（個人印象）の3項目について示す。

アンケート回答者の内訳は、年齢は、①59歳以下0名（0.0%）、②60～64歳1名（3.6%）、③65歳～69歳4名（14.3%）、④70歳～74歳5名（17.9%）、⑤75歳～79歳9名（32.1%）、⑥80歳～84歳4名（14.3%）、⑦85歳以上1名（3.6%）である。ABO60活動年数は、①1年以下4名（14.3%）、②2～3年1名（3.6%）、③4～5年1名（3.6%）、④6～7年1名（3.6%）、⑤8～9年2名（7.1%）、⑥10年以上17名（60.7%）である。ABO60活動への参加率（個人印象）は、①20%未満3名（10.7%）、②20～40%未満1名（3.6%）、③40～60%未満6名（21.4%）、④60～80%未満7名（25.0%）、⑤80～100%未満8名（28.6%）、⑥100%1名（3.6%）である。

5. アンケート回答の基礎統計

調査項目の問Ⅰの自身の活動内容の意識について設問の回答について分析を行う。以下に、1. 徳島県阿南市アンケート調査の概要で示した問いを表内容で確認しやすくするために簡潔に再掲する。

表1の列の項目番号は、①.満足、②.自身の生活の質の向上、③.自身の能力の向上、④.自身の価値や成長、⑤.自身の健康、⑥.他の人のためになる、⑦.他の人がしてくれても活動するか、⑧.阿南地域のためになっているか、⑨.観光行政の手助けか、⑩.行政の健康支出の抑制を示している。これら10項目は、行番号の6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

①から⑩まで⑦の問いを除いて、10%以下の割合で一桁の度数である。3以下の回答をしている割合が10%より少ないのは、殆どである。また、6の回答を30%以上しているのが、①と②と④と⑤と⑧から⑩である。全体的に⑦を除いて3以下の回答が多い。⑦については、自身の活動内容を他の人がしてくれればしないと答えている人が多い。即ち、自身は他の人がしないが故に活動を行っているということになる。

表1. アンケート調査問Ⅰに対する回答集計

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩		
	度数	%																			
1	1	4	3	12	2	8	1	4	1	4	2	8	7	30	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	2	8	1	4	1	4	0	0	4	17	0	0	0	0	0	0	0
3	3	12	1	4	0	0	2	8	2	8	2	8	3	13	1	5	0	0	1	4	
4	4	15	8	31	10	38	6	23	4	16	5	19	5	22	5	23	7	29	6	26	
5	8	31	5	19	7	27	8	31	5	20	11	42	3	13	6	27	7	29	8	35	
6	10	38	9	35	5	19	8	31	12	48	6	23	1	4	10	45	10	42	8	35	
合計	26	100	26	100	26	100	26	100	25	100	26	100	23	100	22	100	24	100	23	100	

出典：筆者作成

調査項目の問Ⅱの自身の能力について設問の回答について分析を行う。以下に、1節での問いを表内容で確認しやすくするために簡潔に再掲する。

表2の列の項目番号は、①.応援活動の知識、②.ABO60活動の意義を伝える能力、③.コミュニケーション能力、④.ABO60に関するプレゼンテーション能力、⑤.相手に配慮した会話力、⑥.体力、⑦.ABO60活動に関する企画力、⑧.ABO60活動に関する広報力を示している。これら8項目は、行番号の6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

①から⑧まで全ての問いに対して、全て4以上の回答をしている割合が多い。また、3以下の回答をしている割合が10%より少ないのは、①②⑤⑥である。中でも⑦と⑧は、比較的にネガティブな回答が多い。特に、⑦と⑧については、ABO60活動に関する企画力と広報力の能力に自信がないといえる。能力に関して全体を通してみると、ABO60活動に対する個人的能力が高いと思っている。

表2. アンケート調査問Ⅱに対する回答集計

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧	
	度数	%														
1	1	4	1	4	0	0	1	4	0	0	1	4	2	8	0	0
2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	2	8	2	8	3	13	3	13	1	4	0	0	9	36	8	32
4	6	25	8	33	8	33	10	43	10	40	16	67	7	28	6	24
5	9	38	7	29	6	25	3	13	7	28	4	17	3	12	3	12
6	4	17	6	25	7	29	6	26	7	28	3	13	4	16	8	32
合計	24	100	24	100	24	100	23	100	25	100	24	100	25	100	25	100

出典：筆者作成

調査項目の問Ⅲのサーバントリーダーとしての能力について設問の回答について分析を行う。以下に、1節での問いを表内容で確認しやすくするために簡潔に再掲する。

表3の列の項目番号は、①.傾聴する力、②.共感する力、③.癒やす力、④.気づきの力、⑤.納得させる力、⑥.概念化する力、⑦.先見力・予見力、⑧.執事役の力、⑨.人々の成長に関わる力、⑩.コミュニティ創りの力を示している。これら10項目は、行番号の6つの選択肢で回答している。1が最もネガティブであり、6が最もポジティブである。

①から⑩まで全ての問いに対して、全て4以上の回答をしている割合が多い。また、3以下の回答をしている割合が20%より少ないのも全てである。①と②については、ポジティブな回答が多く見られる。⑤～⑦と⑨については、比較的ネガティブな回答が多い。すなわち、サーバントリーダー力の中でも、傾聴する力と共感する力が高く、納得させる力、概念化する力、先見力・予見力、人間の成長に関わる力が低い傾向にあるといえる。

表3. アンケート調査問Ⅲに対する回答集計

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
	度数	%																		
1	0	0	0	0	0	0	1	4	1	4	1	4	2	8	1	4	0	0	0	0
2	0	0	0	0	1	4	1	4	2	8	2	8	1	4	0	0	2	8	2	8
3	3	13	1	4	6	23	2	8	4	15	7	28	7	27	6	25	5	21	5	20
4	6	25	6	24	10	38	11	44	11	42	8	32	11	42	10	42	9	38	9	36
5	7	29	8	32	5	19	5	20	6	23	5	20	4	15	3	13	7	29	4	16
6	8	33	10	40	4	15	5	20	2	8	2	8	1	4	4	17	1	4	5	20
合計	24	100	25	100	26	100	25	100	26	100	25	100	26	100	24	100	24	100	25	100

出典：筆者作成

6. アンケート回答分析

アンケートの分析に際して、アンケートの回答の6段階を3段階にして行う。6段階のうち、1と2を満足していない、3と4を普通、5と6を満足しているとする。この3つの分類にすることにより、満足度をより明確にみることができる。

6-1 年齢属性とアンケート回答

6-1-1 意識

表4において年齢と意識に関する設問の回答について分析を行う。

①から⑥までと⑧と⑩の問いについては、全ての年代においてポジティブな回答が多いといえる。

⑦については、全ての年代においてポジティブでない回答が多く見られる。これらのことから、自身ではなく他人に活動を依存しても良いと考えている回答が多いといえる。また、年齢別では、特に⑩の項目で、違いが見られる。すなわち、74歳以下が、行政の健康支出への抑制に繋がっていると感じているのである。

表4. 年齢と意識に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	74歳以下	75歳以上	合計																											
1・2	0	1	1	2	1	3	2	2	4	1	1	2	0	2	2	1	1	2	5	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3・4	3	3	6	3	4	7	3	5	8	2	5	7	2	3	5	2	5	7	2	5	7	2	4	6	2	5	7	1	6	7
5・6	7	10	17	5	9	14	5	7	12	7	8	15	8	8	16	7	8	15	2	2	4	7	7	14	7	8	15	8	6	14
合計	10	14	24	10	14	24	10	14	24	10	14	24	10	13	23	10	14	24	9	12	21	9	11	20	9	13	22	9	12	21

出典：筆者作成

6-1-2 自身の能力

表5において年齢と自身の能力に関する設問の回答について分析を行う。

①から③と⑤の問いについては、75歳以上の方がポジティブであるという回答が多い。④と⑥から⑧の問いについて普通の人が多い。すなわち、75歳以上が、応援活動の知識、ABO60活動の意識を伝える、コミュニケーション能力、相手に配慮した会話力が高いと思っている。全体的に自身の能力が低いと思っていない。

表5. 年齢と自身の能力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧		
	74歳以下	75歳以上	合計																					
1・2	1	2	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	1	2	0	0	0
3・4	4	4	8	5	5	10	5	6	11	5	8	13	5	6	11	6	8	14	6	9	15	6	7	13
5・6	4	7	11	3	8	11	4	7	11	3	4	7	4	8	12	2	5	7	2	4	6	4	6	10
合計	9	13	22	9	13	22	9	13	22	9	12	21	9	14	23	9	13	22	9	14	23	10	13	23

出典：筆者作成

6-1-3 サーバントリーダーとしての能力

表6において年齢とサーバントリーダー力に関する設問の回答について分析を行う。

①と②については、全体的にサーバントリーダー力があるといえる。⑤から⑦については、サーバントリーダー力が、比較的低いといえる。③と④と⑨と⑩の問いについては、75歳以上が、サーバントリーダー力があるといえる。すなわち、75歳以上が、サーバントリーダー力は、癒す力、気づきの力、人々の成長に関わる力、コミュニティ創りの力が高いといえる。

表6. 年齢とサーバントリーダー力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	74歳以下	75歳以上	合計																											
1・2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	2	2	1	3	1	2	3	3	1	4	1	0	1	1	1	2	1	1	2
3・4	3	6	9	2	5	7	7	7	14	6	6	12	6	8	14	7	7	14	6	10	16	5	10	15	6	7	13	6	7	13
5・6	7	6	13	8	8	16	2	7	9	3	6	9	2	5	7	2	4	6	1	3	4	3	3	6	2	5	7	2	6	8
合計	10	12	22	10	13	23	10	14	24	10	13	23	10	14	24	10	13	23	10	14	24	9	13	22	9	13	22	9	14	23

出典：筆者作成

6-2 活動年数と意識に関する回答

6-2-1 意識

表7において年齢と意識に関する設問の回答について分析を行う。

①から⑥と⑧の問いについては、活動年数に関係なくポジティブが多い。⑦については、他人がしてくれたとしてもすると思っている人が多い。⑧から⑩は、7年以下の方がポジティブな傾向が強い。この傾向は、阿南地域のため、行政の手助け、行政の健康支出の抑制という公共性の高い意識があると思われる。

表7. 活動年数と意識に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	7年 以下	8年 以上	合計																											
1・2	1	0	1	3	0	3	3	1	4	2	0	2	1	1	2	2	0	2	5	6	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3・4	4	3	7	4	5	9	4	6	10	3	5	8	4	2	6	2	5	7	2	6	8	1	5	6	1	6	7	1	6	7
5・6	4	14	18	2	12	14	2	10	12	4	12	16	4	13	17	5	12	17	1	3	4	7	9	16	7	10	17	7	9	16
合計	9	17	26	9	17	26	9	17	26	9	17	26	9	16	25	9	17	26	8	15	23	8	14	22	8	16	24	8	15	23

出典：筆者作成

6-2-2 自身の能力

表8において活動年数と自身の能力に関する設問の回答について分析を行う。

①から③と⑤の問いについては、活動年数に関係なく能力が高い人が多い。④と⑥と⑦については、活動年数に関係なく能力を普通と思っている人が多い。同様に、④と⑥と⑦の問いについては、8年以上の人が普通と思っている。AB060に関するプレゼンテーション能力、ABO60活動に関する企画力は、8年以上の活動により培われる能力と思われるが、経験値により身につくものではないのかもしれない。

表8. 活動年数と自身の能力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧		
	7年 以下	8年 以上	合計																					
1・2	2	1	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0
3・4	2	6	8	2	8	10	3	8	11	3	10	13	2	9	11	6	10	16	4	12	16	5	9	14
5・6	4	9	13	5	8	13	5	8	13	4	5	9	6	8	14	1	6	7	2	5	7	4	7	11
合計	8	16	24	8	16	24	8	16	24	8	15	23	8	17	25	8	16	24	8	17	25	9	16	25

出典：筆者作成

6-2-3 サーバントリーダーとしての能力

表9において活動年数とサーバントリーダー力に関する設問の回答について分析を行う。

①と②の問いについては、活動年数に関係なくサーバントリーダー力があると思っている。③から⑩については、普通と思っている。⑤から⑦は、サーバントリーダー力が低いと思っている人が他の項目と比べて多い。活動年数別に見ると、①と②は、7年以下の者がサーバントリーダー力があると思っている。7年以下の者は、傾聴する力と共感する力を意識して活動を行っていると思われる。

表9. 活動年数とサーバントリーダー力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	7年 以下	8年 以上	合計																											
1・2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	1	3	1	2	3	3	1	4	0	1	1	1	1	2	0	2	2
3・4	1	8	9	1	6	7	6	10	16	5	8	13	4	11	15	6	9	15	4	13	17	5	11	16	4	10	14	4	10	14
5・6	8	7	15	8	10	18	3	6	9	3	7	10	3	5	8	2	5	7	2	3	5	3	4	7	3	5	8	4	5	9
合計	9	15	24	9	16	25	9	17	26	9	16	25	9	17	26	9	16	25	9	17	26	8	16	24	8	16	24	8	17	25

出典：筆者作成

6-3 参加率と回答

6-3-1 意識

表10において業種と意識に関する設問の回答について分析を行う。

①と④から⑥と⑧から⑩は、ポジティブである。⑦は、他人がしたら自分はしないと思っている。②と③は、80%未満の参加率の者が向上しないと思っている。80%未満の参加率の者が、自分自身の生活の質の向上と自分自身の能力が向上しないと思うことが、参加率の増加に繋がらない要因になっている。

表10. 参加率と意識に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	80% 未満	80% 以上	合計																											
1・2	1	0	1	3	0	3	4	0	4	2	0	2	2	0	2	2	0	2	7	4	11	0	0	0	0	0	0	0		
3・4	6	1	7	7	2	9	6	4	10	5	3	8	4	2	6	4	3	7	6	2	8	3	6	4	3	7	4	3	7	
5・6	10	8	18	7	7	14	7	5	12	10	6	16	11	6	17	11	6	17	2	2	4	11	5	16	11	6	17	10	6	16
合計	17	9	26	17	9	26	17	9	26	17	9	26	17	8	25	17	9	26	15	8	23	14	8	22	15	9	24	14	9	23

出典：筆者作成

6-3-2 自身の能力

表11において参加率と自身の能力に関する設問の回答について分析を行う。

①から③の問いについては、参加率なく自信の能力が高いと思っている。④と⑥と⑦は、普通と
 思っている傾向にある。①と②と⑤と⑧の問いについては、80%未満の参加率の者が高い傾向にある。
 ⑤と⑦と⑧の問いについて80%以上の参加率の者が普通と思っている。参加率が高いのは、自身の健康に繋がっている、他の人がしてくれてもする、阿南地域のためになっているの3つの項目である。
 すなわち、自らのこととして捉えるとともに、公共的な視点でも役割を考えていることで参加をしているといえる。

表11. 参加率と自身の能力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧		
	80% 未満	80% 以上	合計																					
1・2	3	0	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	
3・4	3	5	8	5	5	10	7	4	11	8	5	13	5	6	11	11	5	16	10	6	16	8	6	14
5・6	9	4	13	9	4	13	8	5	13	6	3	9	11	3	14	3	4	7	4	3	7	8	3	11
合計	15	9	24	15	9	24	15	9	24	15	8	23	16	9	25	15	9	24	16	9	25	16	9	25

出典：筆者作成

6-3-3 サーバントリーダーとしての能力

表12において参加率とサーバントリーダー力に関する設問の回答について分析を行う。

①と②は、サーバントリーダー力が高いと認識している。③～⑩は、サーバントリーダー力が普通であると認識している。①と②は、80%未満の参加率の方が80%以上よりもサーバントリーダー力が高い傾向にあるといえる。すなわち、組織する力と共感する力は、参加するインセンティブに繋がらないことがわかる。

表12. 参加率とサーバントリーダー力に関する集計

	①			②			③			④			⑤			⑥			⑦			⑧			⑨			⑩		
	80%未満	80%以上	合計																											
1・2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	3	0	3	3	0	3	3	1	4	1	0	1	2	0	2	1	1	2
3・4	5	4	9	3	4	7	10	6	16	8	5	13	9	6	15	10	5	15	10	7	17	9	7	16	7	7	14	8	6	14
5・6	10	5	15	13	5	18	6	3	9	6	4	10	5	3	8	4	3	7	4	1	5	5	2	7	6	2	8	7	2	9
合計	15	9	24	16	9	25	17	9	26	16	9	25	17	9	26	17	8	25	17	9	26	15	9	24	15	9	24	16	9	25

出典：筆者作成

7. おわりに

本研究は、地域を支えるシニア人材の発掘と育成を如何に行うかを探求することである。徳島県阿南市のABO60による活動は、シニア女性が増加する社会の中で、活発に活動を行う団体の1つである。チアは、比較的若年女性が取り組むことが多いが、シニア女性に取り組むことが社会的にも注目された点である。その注目度は、マスメディアや行政にも取り上げられ、シニア層の地域活躍の可能性を拡大させている。

徳島県阿南市は、野球のまちとしても知られている。野球のまちは、阿南市の行政の取り組みから始まっている。野球のまちは、地域振興だけではなく、観光施策の一躍を担っている。地方都市を元気づけるためには、関係人口や交流人口を増やすことが重要である。野球のまちとシニアチアとのコラボレーションは、阿南市が社会に発信するアイコンとしても役割を担っている。

女性が活躍する社会と政府が掲げてから年月が経つが、シニアの元気をこれほど象徴的に注目させることができた事例は珍しい。これが実現したのは、地元のシニア女性によるアグレッシブな行動力があるからだと思われる。これまで築き上げてきた人生経験を最大限に活かし、ABO60メンバーとしての個人の果たすべき役割分担を明確に個人が理解し、チームワークよく取り組んでいることが素晴らしい点である。私も実際にメンバーと会話を交わすことで、その力強さを感じた。また、設立当初の阿南市のバックアップと相まって、チームを活かすことができたと感じる。

本研究では、ABO60の活動を通し、年齢、活動年数、参加率によるシニアチア活動を行う人材の特徴が明らかになった。

全体を通しては、ABO60メンバーが意欲的に活動を行っているといえる。自分自身が他者の行動とは関係なく、自発的に活動を行っている。能力に関して全体を通してみると、観光客に対する個人的能力が高いと思っている人は多いものの、組織を通しての観光客への発進力の能力が低いと思っている。サーバントリーダー力の中でも、傾聴する力と共感する力が高く、納得させる力、概念化する

力、先見力・予見力、人間の成長に関わる力が低い傾向にあるといえる。

後期高齢である75歳で分けた年齢による違いをみると、74歳以下は、行政の健康支出への抑制に繋がっていると感じている。75歳以上は、応援活動の知識、ABO60活動の意識を伝える、コミュニケーション能力、相手に配慮した会話力が高いと思っている。全体的に自身の能力が低いと思っていない。75歳以上は、サーバントリーダー力は、癒す力、気づきの力、人々の成長に関わる力、コミュニティ創りの力が高いといえる。

活動年数をみると、活動年数が7年以下の者の傾向は、阿南地域のため、行政の手助け、行政の健康支出の抑制という公共性の高い意識があると思われる。ABO60に関するプレゼンテーション能力、ABO60活動に関する企画力は、8年以上の活動により培われる能力と思われるが、経験値により身につくものではないのかもしれない。7年以下は、サーバントリーダー力である傾聴する力と共感する力を意識して活動を行っていると思われる。

参加率をみると、80%未満の参加者が、自分自身の生活の質の向上と自分自身の能力が向上しないと思うことが、参加率の増加に繋がらない要因になっている。参加率が高いのは、自身の健康に繋がっている、他の人がしてくれてもする、阿南地域のためになっているの3つの項目である。すなわち、自らのこととして捉えるとともに、公共的な視点でも役割を考えていることで参加をしているといえる。80%未満の参加率の方が80%以上よりもサーバントリーダー力が高い傾向にあるといえる。すなわち、組織する力と共感する力は、参加するインセンティブに繋がらないことがわかる。

ABO60の活動を継続的に行うと自ずと高齢化になる。シニア女性が、高齢になっても元気で地域と共に生きるためには、高齢に伴う能力を見極める必要がある。特に75歳以上のサーバントリーダー力は、チームだけではなく地域を活かす人材として、地域特性との連動を促さなければならない。活動年数は、活動経験の活かし方の違いとして、自己能力とサーバントリーダー力との活かし方の要素を見つかることができた。また、活動の参加率は、高いほど積極性があると捉えることができるが、参加率の有無についても、自己能力とサーバントリーダー力の活かし方は異なることが分かった。必ずしも、参加率を高めなければならないのではなく、それぞれの意識を尊重することで、ABO60組織としての活躍を深めることができる。

地方都市の活性化は、全国どこでも課題として取り上げられる。阿南市は、行政とシニア女性のコラボレーションで1つの形ができていく。地域活動ともいえるABO60の活動に参加するシニア女性の思いも様々であると思われる。重要なことは、活動に参加する個人の思いを大切に、個人の能力を活かす場を、能力分析を行う事でみつけることである。本研究の1項目であるサーバントリーダー力は、各人の能力を最大に発揮させる力である。サーバントリーダー力のある人材発見・育成が求められる。

参考文献

アリエ・L・ヒルマン著 井堀利宏監訳者『入門財政・公共政策 政府の責任と限界』勁草書房 2006
井手拓郎『観光まちづくりリーダー論 地域を変革に導く人材の育成にむけて』法政大学出版会 2020

後藤和子・勝浦正樹編『文化経済学 理論と実際を学ぶ』有斐閣 2019

田上重之『野球のまち阿南をつくった男』大学教育出版 2021

真田茂人『サーバント・リーダーシップ実践講座』中央経済社 2012

難波利光「中津市における医学に関する歴史的社会的資源の活用のためのシニア観光ボランティア活動」山口老年総合研究所年報36号 2024

藤原佳典・倉岡正高編著『シニアボランティアハンドブック シニアの力を引き出し活かす知識と技術』大修館書店 2016

ロバート・K・グリーンリーフ『サーバントリーダーシップ』英治出版 2008

労働政策研究・研修機構「高齢者の社会貢献活動に関する研究－定量的分析と定性的分析から－」労働政策研究・研修機構 労働政策研究報告書 No.142 2012

徳島県阿南市における ABO60 活動に関する意識調査

※あなたの年齢はどの世代ですか。番号記入【 】

①59歳以下 ②60~64歳 ③65歳~69歳 ④70歳~74歳 ⑤75歳~79歳 ⑥80歳~84歳 ⑦85歳以上

※あなたの ABO60活動は何年ですか。①~⑥の中から選んでください。番号記入【 】

①1年以下 ②2~3年 ③4~5年 ④6~7年 ⑤8~9年 ⑥10年以上

※あなたの ABO60活動への参加率(個人印象)はどの程度ですか。番号記入【 】

①20%未満 ②20~40%未満 ③40~60%未満 ④60~80%未満 ⑤80~100%未満 ⑥100%

※あなたの一番長い職種などはどれですか。A~Gの中から選んでください。アルファベット記入【 】

A民間企業 B自営業 C公務員 D学校教師 E専業主婦 F無職 Gその他

I ①から⑩の問いに答えて下さい。 そうだと思う番号に○を付けて下さい。

①自身の活動内容に満足していますか。

満足していない 1 2 3 4 5 6 満足している

②自身の活動内容は、自身の生活の質の向上になっていますか。

向上していない 1 2 3 4 5 6 向上している

③自身の活動内容は、自身の能力の向上になっていますか。

向上していない 1 2 3 4 5 6 向上している

④自身の活動内容は、自身の価値や成長に繋がっていますか。

繋がっていない 1 2 3 4 5 6 繋がっている

⑤自身の活動内容は、自身の健康に繋がっていますか。

繋がっていない 1 2 3 4 5 6 繋がっている

⑥自身の活動内容は、他の人のためになっていますか。

なっていない 1 2 3 4 5 6 なっている

⑦自身の活動内容は、他の人がしてくれてもしますか。

する 1 2 3 4 5 6 しない

⑧自身の活動内容は、阿南地域のためになっていますか。

なっていない 1 2 3 4 5 6 なっている

⑨自身の活動内容は、行政の手助けになっていますか。

なっていない 1 2 3 4 5 6 なっている

⑩自身の活動内容は、行政の健康支出の抑制になっていますか。

なっていない 1 2 3 4 5 6 なっている

Ⅱ ①から⑩の問いに答えて下さい。 そうだと思う番号に○を付けて下さい。

①あなたは、応援活動の知識がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

②あなたは、ABO60活動の意義を伝えることができる。

できない 1 2 3 4 5 6 できる

③あなたは、コミュニケーション能力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

④あなたは、ABO60に関するプレゼンテーション能力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑤あなたは、相手に配慮した会話力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑥あなたは、体力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑦あなたは、ABO60活動に関する企画力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑧あなたは、ABO60活動に関する広報力がある。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

Ⅲ ①から⑩の問いに答えて下さい。 そうだと思う番号に○を付けて下さい。

①あなたは、傾聴する力がありますか。

傾聴とは、「相手が望んでいること聞き、どうすれば役に立てるのかを考える。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

②あなたは、共感する力がありますか。

共感とは、「相手の立場に立って相手の気持ちを理解する。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

③あなたは、癒す力がありますか。

癒しとは、「相手の心は無傷の状態にして、未来の力を取り戻させる。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

④あなたは、気づきの力がありますか。

気づきとは、「鋭敏な知覚により、物事をありのままに見る。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑤あなたは、納得させる力がありますか。

納得とは、「権限に依らず、服従を強要しない。相手に納得を促すことができる。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑥あなたは、概念化する力がありますか。

概念化とは、「大きな夢やビジョナリーなコンセプトを持つ。日常業務を越えた志の高いイメージを持つ。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑦あなたは、先見力・予見力がありますか。

先見力・予見力とは、「現在と過去の出来事を照らし合わせ、そこから将来を予想する。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑧あなたは、執事役の力がありますか。

執事役とは、「自分の利益よりも相手の利益を考えて行動できる。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑨あなたは、人々の成長に関わる力がありますか。

人々の成長に関わるとは、「仲間の成長を促すことを深くコミットしている。一人ひとりが秘めている力や価値に気づいている。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

⑩あなたは、コミュニティ創りの力がありますか。

コミュニティ創りとは、「人々が大きく成長できるコミュニティを創り出す。」ことである。

ない 1 2 3 4 5 6 ある

ご回答ありがとうございました。

周南公立大学 難波利光

【2025年9月14日実施】